



三和中だより

# 蒼き魂

自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな生徒の育成

\*いじめ、体罰・セクハラ相談窓口 TEL: 0847-85-4511 (教頭・高垣教諭・各担任)

## ◆ 熱き戦い終焉（神石郡春季総合体育大会、福山地区春季総合体育大会）

5月23日、30日31日と神石郡および福山地区の春季総合体育大会が開催されました。大会を終え、納得のいく結果を残せた生徒も、悔し涙をのんだ生徒もいることと思いますが、大切なのはこれからの取り組みです。今回の経験を糧に、さらなる成長へとつなげてくれることを期待しています。

また、試合中のみならず、会場での爽やかな挨拶や、仲間への温かい声援など、素晴らしいマナーや姿勢が随所で光る大会となりました。

大会の結果については次の通りです。

### 【神石郡春季総合体育大会】

野球部 : 優勝

男子卓球の部 : 個人戦 第3位 瀬尾一翔

ソフトテニスの部 : 個人戦 第3位 (谷貞那智、向菜々美) 組、(立切優歩、馬屋原瑞希) 組

### 【福山地区春季総合体育大会】

男子剣道部 : 団体の部 第3位 (田村聡典、中川大光、古城歩真、小林航、小林奨)

女子剣道部 : 団体の部 第2位 (若林理央、小川温加、岩崎由奈、豊田笑幸、永谷真里奈)

個人の部 第9位 岩崎由奈

第10位 永谷真里奈

陸上競技部 : 共通 800m 第4位 山内悠滉

1、2年男子 100mハードル 第1位 河合璃紅

1、2年男子 400mリレー 第5位 (土居武琉、河合璃紅、中川蒼大、山内悠滉)

～成長を信じて…～

2年前の学校のグラウンドで、一緒にキャッチボールをした頃を思い出します。

その当時、投げ方はぎこちなく、コントロールもまだこれからという段階でした。

あれから2年がたち、その生徒たちは今、3年生。体が大きくなり、塁間の送球もしっかり投げることができるようになりました。打った打球は、どこまで飛んでいくんだ!? くらい遠くまで飛んでいきます。

チーム全体としても、以前は、試合の合間に他チームの試合を見ることができず、遊んでしまって、保護者の方から苦言をいただいたことがありました。今、試合会場で遊ぶ姿はありません。次の試合に向けて準備をしたり、観察をしたり、会場の運営を手伝ったり…競技終了後は丁寧なグラウンド整備、トイレの掃除等、皆が自分のできることを探して、見つけて行動することができています。

これが成長! これが三和中の部活動! 生徒を誇らしく感じた大会でした。

三和中学校長 辻 雅人

## ◆ 授業参観・進路説明会・学年懇談会へのご参加ありがとうございました



6月2日(火)、1、2年生は授業参観、3年生は進路説明会を実施しました。1、2年生の授業では三中 good action を体現した姿がいくつも見られ、4月の参観日から成長した姿を見ていただけたと思います。また、進路説明会では、油木高校の先生と生徒から油木高校について説明していただきました。これから3年生は自分の進路の実現に向け、一日一日を大切に、目標に向かって一歩一歩進んでいくことになります。一人ひとりが納得のいく選択ができるよう、全教職員でサポートしてまいります。



## ◆ 学校に響く 初夏のハーモニー

現在、学校中には心地よい緊張感とともに、美しい歌声が校内に響き渡っています。6月18日の合唱コンクールに向けて、各学年での練習が本格的にスタートしました。

合唱は、一人ひとりの声を重ね合わせ、全員で一つの音楽を創り上げるものです。初めはバラバラだった歌声が、日々の練習を通して少しずつ重なり、まとまっていくプロセスこそが、クラスの絆を深める何よりの経験となります。本番でどのようなハーモニーを聴かせてくれるのか、今からとても楽しみです。



## 職員室からの景色 ～受け継がれる伝統～

「三和中の生徒は、チャイムがなくても『3分前行動』をすることができます」——。

これは、私が以前に三和中学校に勤務していた頃、当時の生徒たちと共に創り上げた「三和中ブランド」の一文です。

先日、私が体育の授業へ行った時のことです。体育の授業は着替えが必要でどうしても時間がかかるのですが、生徒たちは授業開始の2分前には全員が静かに着席し、始まりを待っていました。平成28年に誕生したブランドが、今もなお生徒たちの間で生き続けていることを大変嬉しく思います。そして、それを当たり前のように実践してくれている現在の三和中生を、心から誇りに思います。この素晴らしい伝統が、この先もずっと受け継がれていくことを願っています。

